

高校野球発祥の地 記念公園

(豊中市)



豊中市は高校野球の発祥地です。

1915年(大正4年)に第1回全国中等学校優勝野球大会(現在の全国高等学校野球選手権大会)が開催されました。

当時の参加校は10校。5日間の熱戦が繰り広げられたと記録されています。

平成29年にリニューアルオープンした公園内には、

第1回からの歴代優勝校と準優勝校の校名を列記した壁が設置され、

豊中グランドを彷彿とさせる赤レンガ壁と門柱が再現されています。

今年は第100回記念大会。

史上最多56校の頂点に立つのはどこの学校でしょうか。

